

令和6年度

事業報告書

公益財団法人いわて愛の健康づくり財団

令和6年度事業報告書

I 基本財産

基本財産の造成は、昭和62年度から平成元年度までの計画で、計画額の300,000千円を1.7%上回る305,150千円の造成をみた。

その後、平成2年度から令和2年度までの間に民間団体からの寄付が7,321千円、運用財産から基本財産への繰入額については平成3年度に3,850千円、基本財産からの取崩しについては平成8年度に4,500千円、令和元年度に1,320千円、令和2年度に1,930千円、令和3年度に2,441千円、令和4年度に2,270千円、令和5年度に2,590千円、令和6年度に2,550千円が行われ、基本財産額は307,892千円である。

なお、当財団は平成18年度から有価証券の時価評価をもって基本財産額としているところであり、令和7年3月31日現在の時価評価による基本財産額は276,592千円(276,592,068円)である。

【表1：基本財産の状況】

(単位：千円)

| 年度 | 岩手県 | 市町村 | 民間 | 財団繰入 | 合計 | 取崩 |
|--------|---------|---------|---------|--------|---------|---------|
| 計画額 | 100,000 | 100,000 | 100,000 | | 300,000 | |
| 実績額 | | | | | | |
| S62～H1 | 109,950 | 100,064 | 95,136 | | 305,150 | |
| H2～7 | 1,000 | 0 | 5,958 | 3,850 | 10,808 | |
| H8 | △650 | 0 | 563 | △3,850 | △3,937 | △4,500 |
| H9～H27 | 0 | 0 | 800 | 4,972 | 5,772 | |
| H28 | 0 | 0 | 0 | 3,200 | 3,200 | |
| H29～R1 | △1,320 | 0 | 0 | 0 | △1,320 | △1,320 |
| R2 | | 0 | 0 | △1,930 | △1,930 | △1,930 |
| R3 | △400 | 0 | 0 | △2,041 | △2,441 | △2,441 |
| R4 | △2,270 | 0 | 0 | | △2,270 | △2,270 |
| R5 | △2,590 | 0 | 0 | | △2,590 | △2,590 |
| R6 | △2,550 | 0 | 0 | | △2,550 | △2,550 |
| 合計 | 101,170 | 100,064 | 102,457 | 4,201 | 307,892 | △17,601 |

II 臓器移植対策事業

1 臓器移植等の状況

(1) 臓器提供

令和6年度は、県内で臓器提供の情報が8件あり、5件の臓器提供が行われた。

【表2：過去5年間の臓器提供等の状況】

| 年度 | 臓器提供情報数 | 臓器提供件数 | 提供臓器数 | 腎臓移植希望者数(毎年末) |
|----|---------|--------|-----------------------------------|---------------|
| R6 | 8件 | 5件 | 心臓5件、肺4件、肝臓5件、膵臓1件、腎臓5件(10腎)、角膜1件 | 99人 |
| R5 | 4件 | 2件 | 心臓1件、肺2件、肝臓2件、膵臓1件、腎臓2件(4腎)、角膜1件 | 113人 |
| R4 | 8件 | 4件 | 心臓3件、肺6件、肝臓4件、腎臓4件(7腎) | 95人 |
| R3 | 8件 | 3件 | 心臓3件、肺5件、肝臓3件、膵臓2件、腎臓3件(6腎) | 93人 |
| R2 | 3件 | 2件 | 心臓2件、肺1件、肝臓2件、腎臓2件(4腎) | 97人 |

(2) 腎移植希望者等への助成

ア 腎移植希望者への助成

岩手医科大学附属病院において行われた腎臓移植希望者の登録に必要な組織適合検査の費用(30,000円/人)の一部(20,000円/人)を助成しており、令和6年度は18人への助成を行った。

【表3：組織適合検査費用に係るこれまでの助成実績】

| 年度 | 助成人数 | 累計 | 年度 | 助成人数 | 累計 |
|-----|------|------|-----|------|------|
| H19 | 4人 | 250人 | H28 | 7人 | 320人 |
| H20 | 1人 | 251人 | H29 | 11人 | 331人 |
| H21 | 2人 | 253人 | H30 | 9人 | 340人 |
| H22 | 12人 | 265人 | R1 | 4人 | 344人 |
| H23 | 4人 | 269人 | R2 | 9人 | 353人 |
| H24 | 6人 | 275人 | R3 | 8人 | 361人 |
| H25 | 8人 | 289人 | R4 | 12人 | 373人 |
| H26 | 7人 | 304人 | R5 | 25人 | 398人 |
| H27 | 9人 | 313人 | R6 | 18人 | 416人 |

イ 臓器摘出医療機関への助成

臓器摘出を行った県内の医療機関には、1件あたり10万円を助成することとしており、令和6年度は5件の助成を行った。

ウ 臓器提供者の組織適合検査を行った医療機関への助成

臓器提供者の組織適合検査を行った検査機関には、1件当たり6万円を助成することとしているが、令和6年度は助成の該当はなかった。

2 県民への普及啓発

(1) 秋季臓器移植普及推進キャンペーン

ア 2024 全国 GREEN LIGHT-UP Project

(ア) 日時 令和6年10月13日(日)～19日(土)

(イ) 場所 東北電力ネットワーク無線鉄塔(盛岡市)、開運橋(盛岡市)、岩手教育会館(盛岡市)、テレビ岩手本社パラポラアンテナ(盛岡市)

(ウ) 内容 全国各地で行われているグリーンライトアッププロジェクトに併せ、上記の4か所を移植医療のシンボルカラーであるグリーンにライトアップし、臓器移植に関する理解を呼びかけた。

なお、本ライトアップは、下記から後援を受け実施した。

岩手県、盛岡市、東北電力ネットワーク株式会社岩手支店、(一社)岩手県医師会、(一社)盛岡市医師会、(公社)岩手県看護協会、(公財)岩手県予防医学協会、岩手教育会館、医療法人社団恵仁会三愛病院、(株)IBC岩手放送、(株)テレビ岩手、(株)岩手めんこいテレビ、(株)岩手朝日テレビ、NHK盛岡放送局、岩手県腎臓病の会、盛岡商工会議所

また、テレビ・ラジオCMや岩手日報広告等によるライトアップのお知らせなどの広報を実施した。

イ 県民室での臓器提供のブース設置

日時 令和6年10月7日(月)～10月18日(金)

(2) マスメディアを活用した普及啓発

ア テレビCM

(ア) 放映日 令和6年10月4日(金)～10月19日(土)

- (イ) 放送局 テレビ岩手
- (ウ) 内 容 臓器移植普及推進月間及び2024 GREEN LIGHT-UP Project について

イ ラジオCM

- (ア) 放送日 令和6年10月2日(水)、9日(水)、16日(水)、23日(水)、30日(月)
- (イ) 放送局 IBC岩手放送
- (ウ) 内 容 臓器移植普及推進月間及び2024 GREEN LIGHT-UP Project について

ウ テレビ

- (ア) 放映日 ①令和6年10月10日(木)、②10月12日(土)
- (イ) 放送局 ①テレビ岩手「5きげんテレビ VIVA わんだふぉー」
②テレビ岩手「5きげんどようび」
- (ウ) 内 容 臓器移植普及推進月間及び2024 GREEN LIGHT-UP Project について

エ ラジオ

- (ア) 放送日 令和6年10月16日(水)
- (イ) 放送局 IBC岩手放送「ワイドステーション」
- (ウ) 内 容 臓器移植普及推進月間及び2024 GREEN LIGHT-UP Project について

(3) その他

ア 20歳の集いや健康まつり等のイベントにおいて、臓器提供意思表示カード付パンフレット等の配布について協力を依頼。また、市町村、医療機関、運転免許センター等には配架を依頼。

イ 県内3医療機関と4市町村に臓器提供意思表示啓発用バナーを設置し、臓器提供意思表示の推進を図った。

ウ 財団ホームページで、臓器移植等に係る情報を掲載し、随時更新

エ 電話等による県民からの質問等に随時対応

オ 沿岸運転免許センターでの普及啓発

- (ア) 時 期 令和6年6月3日(月)～6月28日(金)
- (イ) 場 所 沿岸運転免許センター
- (ウ) 内 容 臓器提供意思表示推進ポスター及び啓発用バナーを展示、配架

カ 「ウォークラリー大会inもりおか」の共催による普及啓発

- (ア) 時 期 令和6年6月23日(日)
- (イ) 場 所 桜城児童センター
- (ウ) 内 容 移植医療推進の普及啓発を図るため、レクリエーションによる県民との交流を通じて、正しい知識の普及や移植医療への理解と協力を得ることを目的に開催。レクリエーションは年齢、性別、体力等問わずに参加できるウォークラリーとし、企画及び実施等をNPO法人岩手県レクリエーション協会への委託により実施した。(参加10チーム・38名)

キ JR東日本電車広告にて普及啓発ポスターの設置

- (ア) 時 期 令和6年7月1日(月)～令和7年3月31日(月)
- (イ) 場 所 JR東日本 東北本線 盛岡～一ノ関間
- (ウ) 内 容 臓器移植提供意思表示推進ポスターの設置

3 医療機関の体制整備支援

(1) 院内臓器移植コーディネーターの養成

県内14医療機関の医師・看護師等61人を院内臓器移植コーディネーター(臓器提供に係る医療機関内の調整役)として委嘱し、次のとおり研修会を実施。

ア 第62回岩手県院内臓器移植コーディネーター研修会

- (ア) 日 時 令和6年6月17日(月)
- (イ) 場 所 いわて情報交流センター アイーナ501
- (ウ) 参加者 37人
- (エ) 内 容

➤ 講義

- 脳死下臓器提供の流れについて
(公財)日本臓器移植ネットワーク 臓器移植コーディネーター 栗田 駒季 様
- 岩手県内の臓器提供について
 - ・ 脳死下臓器提供を経験して
岩手県立大船渡病院 手術室看護師長 小野田 千秋 様
 - ・ 脳死下臓器提供を経験して
岩手県立中央病院 臓器移植委員長 島岡 理 先生

➤ グループワーク

- 脳死下臓器提供の流れを学ぶ
(公財)いわて愛の健康づくり財団 臓器移植コーディネーター 森田 里香

➤ 令和6年度岩手県院内臓器移植コーディネーター委嘱状交付

イ 第63回岩手県院内臓器移植コーディネーター研修会・県立中央病院院内研修会

- (ア) 日 時 令和6年9月6日(金)
- (イ) 場 所 岩手県立中央病院 4F 大ホール
- (ウ) 形 態 ハイブリット研修(現地は院内職員のみ)
- (エ) 参加者 61人(会場 24人、Web 37人)
- (オ) 内 容

➤ 講義

- 小児の終末期について
国立成育医療研究センター 総合診療部緩和ケア科
小児がんセンター がん緩和ケア科診療部長 余谷 暢之 先生

ウ 第64回岩手県院内臓器移植コーディネーター研修会・臓器提供施設懇話会

- (ア) 日 時 令和7年2月14日(金)
- (イ) 場 所 岩手県民情報交流センター アイーナ 803
- (ウ) 参加者 45人
- (エ) 内 容

➤ 発表

[座長] 岩手県立中央病院 参与 臓器移植委員長 島岡 理 先生
(公財)いわて愛の健康づくり財団 臓器移植コーディネーター 森田 里香

- 脳死下臓器提供ドナー管理・院内体制整備
 - ・ 県立大船渡病院の臓器提供院内体制
岩手県立大船渡病院 救命救急センター長 横沢 友樹 先生
 - ・ 小児脳死下臓器提供ドナー管理、臓器提供院内体制整備
岩手県立磐井病院 救急科災害医療課長 前川 慶之 先生
 - ・ 2施設での経験から～麻酔科、病理医が不在の場合～
岩手医科大学附属病院 救命救急センター 星 眞太郎 先生
 - ・ 0からの脳死下臓器提供院内体制整備
岩手県立中部病院 腎臓リウマチ科 中村 祐貴 先生
- 法的脳死判定
 - ・ 補助検査を用いた法定脳死判定について
(公財)いわて愛の健康づくり財団 臓器移植コーディネーター 森田 里香
- 家族ケア、スタッフケア
 - ・ 小児臓器提供における家族対応について
岩手県立磐井病院 4病棟看護師長 福田 直見 様
 - ・ 脳死下臓器提供事例の経験から学ばせて頂いたこと
岩手県立中部病院 2病棟看護師長 竹迫 裕子 様

➤ 修了証伝達

(2) 医療機関等の訪問による助言等の支援

ア 財団臓器移植コーディネーターが医療機関等を訪問し、院内の体制整備(委員会の立ち上げ、マニュアルの作成、院内での研修会や臓器提供に係るシミュレーション実施等)に係る助言等の支援を随時実施した。

- ・ 医療機関等への個別訪問 79回
- ・ 医療機関の院内会議への参加 19回
- ・ 医療機関等への説明会 6回

イ 臓器提供に関する法律ガイドラインの改正に伴い、提供施設に対して院内マニュアルの作成及び改定について指導、助言を行った。

(3) 関係機関の体制整備

岩手県警察学校において、検視業務を担当する警察官を対象に財団臓器移植コーディネーターによる臓器移植や警察との連携等について講義を実施。

III 財団の管理運営

1 理事会及び評議員会の開催

(1) 第52回理事会(令和6年度第1回)

令和6年5月31日(金)10時54分～11時11分 岩手県公会堂 15号会議室

ア 代表理事及び業務執行理事の業務の報告について(報告事項)

イ 令和5年度事業報告及び収支決算について

ウ 第45回評議員会の招集について

(2) 第45回評議員会(令和6年度第1回)

令和6年6月18日(火)10時30分～10時45分 岩手県教育会館 203号室

ア 令和5年度事業報告について

イ 令和5年度収支決算について

ウ 評議員の選任について

(3) 第53回理事会(令和6年度第2回)決議の省略(決議日:令和6年8月5日)

第46回評議員会の招集について

(4) 第46回評議員会(令和6年度第2回)決議の省略(決議日:令和6年8月29日)

評議員の選任について

(5) 第54回理事会(令和6年度第3回)決議の省略(決議日:令和6年12月25日)

ア 基本財産の取り崩しについて

イ 第47回評議員会の招集について

(6) 第47回評議員会(令和6年度第3回)決議の省略(決議日:令和7年1月27日)

基本財産の取り崩しについて

(7) 第55回理事会(令和6年度第4回)

令和7年2月10日(月)13時52分～14時25分 岩手県公会堂 16号室

ア 代表理事及び業務執行理事の業務の報告について(報告事項)

イ 令和7年度事業計画について

ウ 令和7年度収支予算について

エ 基本財産の取り崩しについて

オ 事業運営資金確保対策について

カ 第48回評議員会の招集について

(8) 第48回評議員会(令和6年度第4回)

令和7年3月7日(木)10時00分～10時40分 岩手県公会堂 15号室

ア 令和7年度事業計画について

イ 令和7年度収支予算について

ウ 基本財産の取り崩しについて

エ 定款の変更について

2 定款の一部改正

財団の事業運営資金確保対策の一環として、寄附金の受入れを強化するとともに新たに賛助会費を受け入れることとし、そのために必要な定款変更（定款第39条の新設）を行った。

（令和7年3月4日付け）

また、寄附及び賛助会費を受ける場合の取扱いを明確化するため、新たに「寄附受入規程」及び「賛助会員規程」を制定した。（令和7年3月26日施行）

賛助会費の額 個人：1口3,000円、法人：1口10,000円（口数は1口以上で任意）

3 監査等

令和6年5月8日及び令和6年5月9日に、令和5年度事業報告及び収支決算について当財団監事による監査が行われ、内容が適正であるとの監査結果であった。